

広報がもう

「このまちで、心豊かに住み続けたい」と

思える まちづくり



がまチョコ

NEWS

3月号

2023年3月20日発行
No.192

蒲生地区まちづくり協議会 チョコットニュース <https://www.gamoyume.org>

発行者：東近江市 蒲生地区まちづくり協議会・広報企画委員会 住所：東近江市市子川原町461-1・蒲生コミュニティセンター内 TEL / FAX : 0748-55-3030



「蒲生地区まちづくりフォーラム」開催

～ 蒲生の未来を担う子どもたちへ ～

2月4日（土）あかね文化ホールにて「蒲生の未来を担う子どもたちへ」をテーマとして、蒲生地区まちづくり協議会主催の『蒲生地区まちづくりフォーラム』を開催しました。会場には、自治会長をはじめ各種団体、PTA、保護者、住民の皆さん150名余りの参加を頂きました。

オープニングでは、昨年発足 30 周年を迎えられたあかね児童合唱団が「歌はともだち」や「にじいろ」など5曲を歌われ、透き通った歌声でフォーラムを盛り上げて頂きました。

来賓挨拶では、藤田教育長が「ネット依存やSNS上のトラブル等様々な問題が多く発生してい

る。このような実態を踏まえ、市としても子どもたちだけでなく、保護者や地域の方々にも正しい知識や確かな情報を得るための取組みを進めたい」と意欲的な話を述べられました。

講演会では、「子どもたちを取り巻くSNSの実態…」と題して（公財）滋賀県人権センターの松浦広明氏にご講演賜り、「インターネットは大変便利なものですが、同時に人を傷つけない、また傷つけないためのネット社会のマナーや子どもを守るためには何が必要か」の重要な話をお聞きました。

まちづくり協議会は、今回のフォーラムを開催したことで、将来を担う子どもたちがすくすく育ち蒲生地区の未来を託せる大人になってほしいと願っています。



松浦広明 氏



あかね児童合唱団

【蒲生地区まちづくり協議会】



受入れ家庭 大募集

都市部の中高生が農村部の一般家庭に一泊、あるいは二泊し、田舎の生活を体験する教育旅行は、学校によっては修学旅行の行程に組み入れることもあります。東近江地域でもこの事業に早くから取り組んでおりますが、コロナ禍ではその事業がピタリと停止してしまいました。

市では観光協会が事務局となり、“ただいまステイ東近江”の名称で、都市部の学校へ、旅行会社を通して田舎体験を働きかけています。

(一社)がもう夢工房はエリアマネージャーとして蒲生地区での受入家庭の発掘に力を注いでいます。現在、10数軒の家庭が登録され、年間に何回かの受入をされています。わずか一泊の体験でも子ども達は別れ際に涙々の感動を味わいます。

2023年度から、停止していた事業が動き出します。現状では蒲生地区内の受入家庭は大変不足しています。ご興味ございましたら、ぜひ、問合せ先にご一報ください。お伺いして、ご説明させていただきます。どうぞ、よろしくお願いいたします。

問合せ先 一般社団法人がもう夢工房
☎ 0748-56-1395



畑仕事の体験



お別れの時

【(一社)がもう夢工房】

2023 近畿「子ども水辺」交流会 in 兵庫に参加

マックスクラブ・わくわくチャレンジ隊 (リモート参加)



今年度も近畿(滋賀・京都・兵庫・奈良)の子ども達、11グループが兵庫県の三田市に集まり、2月18日(土)に近畿「子どもの水辺」交流会が開催され、当マックスクラブ・わくわくチャレンジ隊(サポート:蒲生野考現倶楽部)はコロナ対策で蒲生コミセンからリモート参加。日野川探検やカヌー、地引網、野鳥観察を5人が代表で発表。スタート時は少し緊張感みでしたが、質問や励ましのメッセージも沢山もらいました。また、他のグループからは個性的な活動内容に大きな刺激も受けました。2部のワークショップでは、いま「人」が「自然」にしていることや、これから「人」が「自然」にできることなどをテーマに楽しく活発な意見が昼過ぎまで交わされました。



『食の文化祭』より、がもう自慢 家庭料理レシピ

お菓子

里いも三色おはぎ



(秋・冬編)

●料理の紹介

憩いの会のおばあちゃんに教わりました。もち米が貴重な時代に里いもを代用しておはぎを作られたそうです。手軽に作る事ができ、おいしいです。主人にも食べさせてみましたが、里いもとは気がつきませんでした。

●材料

- (8人分)
- うるち米……………2合
 - 里いも……………中 5個
 - 砂糖……………大さじ2
 - 塩……………小さじ1
- (あんこ)
- 小豆……………250g
 - 砂糖……………200g
 - 塩……………小さじ 1/4
 - きな粉……………適量
 - 青のり……………適量

●作り方

- ①→米は普通よりやや柔らかめに炊く。
 - ②→里いもは皮をむき柔らかく煮てつぶしておく。
 - ③→①に②を加え砂糖大さじ2と塩 小さじ1を入れ、すりこぎでご飯つぶが半分残るくらいまでつぶす。(半殺し)
 - ④→③を丸めあんこ、きな粉、青のりをつける。
- ※砂糖を加えることで、柔らかいまま保てます。和菓子の手法でも使われているそうです。



※レシピ集のお問い合わせは…(一社)がもう夢工房 Tel. 0748-56-1395
春・夏編/秋・冬編: 各300円 ・コガモ カフェでもレシピ集を販売しています。

ぶらい 近江 鉄道 シリーズ ガチャコンに乗って

(高宮駅編)

これまで、多賀大社への乗換駅として利用していて、降り立ったのは多分人生初。しかし、高宮は中山道第二の規模の宿場町とある。古い街並みが今も残っていたり、松尾芭蕉との縁が深く句碑が複数建てられていたり、高宮神社の春の大祭では町内17集落から廻り6mの大太鼓が繰り出し、勇壮に練り歩いたり、多賀大社の一の鳥居があったりと、見所は満載の地であった。



高宮神社春の大祭の様子



多賀大社一の鳥居

蒲生地区まちづくり協議会(広報企画委員会)

「ガリ版 100 の物語」 4月よりスタート

蒲生地区まちづくり協議会では「ガリ版伝承によるまちづくり」をめざして様々な検討を行っています。

「ガリ版 100 の物語」はガリ版にまつわる多くのイベント情報を集めて発信する予定をしています。



「ガリ版100の物語」
つなごうプロジェクト



「ガリ版100の物語」
LINE公式アカウント

先行してLINE 友達も募集しています。ご参加をお待ちしています。

さらに、まち協広報紙「がまチョコ」にて毎月、ガリ版に関する情報を紹介していく予定です。

よろしくお祈いします。【蒲生地区まちづくり協議会】

「できる」や「得意」を 活かせる拠り所

蒲生地区第2層協議体『わいがや支え合い蒲生』は、福祉の専門職や関係団体が連携して、蒲生地区の皆が「これなら安心」と思える“蒲生まるごと”の支え合いの地域づくりを目指して取り組んでいます。その活動の一つに皆が気軽に寄り合って、何でもゆっくり話せ、また皆さんの「できる」や「得意」を活かせる拠り所として『わいが屋@せせらぎ』を令和2年12月にオープンしました。

毎月第3木曜日、13:30~15:00「市社協蒲生事務所せせらぎ」で、「健康講座」「音楽」「ニュースポーツ」など様々な内容で開催しています。同時にまち協応援塾の「コーヒーコーナー」やふれあい交流部会の「健康相談」もあります。半期ごとの折込チラシ、毎月の「広報がまチョコ」、ポスター（支所、コミセン、郵便局）などでお知らせします。是非お立ち寄りください。お待ちしております!!



壁飾りづくり



健康体操

【第2層協議体わいがや支え合い蒲生】

映画「ガチャコン! -青春編-」
4/16(日)
午前9時 10:00-12:00
午後1時 14:00-16:00
定額 各回 500円
東近江市立八日市文化芸術会館 ホール (東近江市民会館隣) 50
※ 近江鉄道 新八日市駅から徒歩13分、八日市駅から徒歩14分
※ ちよこっとバス(タクシー) 文芸会館・青島メディアカナル駅停留所まで
参加費無料

再発見 連載 がもうの話 117

蒲生地区まちづくり協議会
(万葉ロマンの里づくり部会)

松尾大社にある外池宇兵衛の常夜燈

京都の西方、桂川の西岸にある松尾大社は、松尾山の磐座（いわくら）を祀ることに始まった神社と言い伝えられる。古来より山に霊泉があり、その水を酒の元水に混ぜて用いたことから、酒の神として知られるようになった。そのため、松尾大社は醸造の祖神としても信仰されている。

境内には酒造関係者からの多くの奉納石造物がある。楼門前に江戸時代の常夜燈が何組も並んでいて、その一組に「江州日野下小房村 願主外池宇兵衛」「野州馬頭 出店近江屋重二郎」「文化十一甲戌歳四月」の文字が見られる。

外池宇兵衛氏は下小房（桜川西）出身の近江商人で、宇兵衛正保が江戸時代中期に下野国馬頭

（現、栃木県那須郡那珂川町馬頭）で醸造業を始めた。その子である宇兵衛正方の時に江戸の柳屋油店を買収するなど事業を拡大した。文化11（1814）年はその頃である。馬頭の店は近江屋重二郎と称されていた。

外池宇兵衛氏の横にある常夜燈にも「江州日野酒店講中」「寛政二（1790）年庚戌四月」の文字があり、基壇石に講員の名前が数多く刻まれている。



外池宇兵衛氏建立の常夜燈

令和5年度 年間予定 講座・教室

蒲生コミュニティセンター

529-1531 滋賀県東近江市市子川原町 461-1
☎0748-55-0207 IP050-5801-0207 FAX0748-55-3898



集う・運動・趣味

蒲生わいわいサロン 月1回水曜日 午前中
いきいき運動教室 全45回 毎週月曜日
レコード音楽を楽しもう♪
麵食い道場 寄せ植え教室



学び講座

地域学習講座「あいがもけんぶん塾」全5回
はじめてのパソコン教室
スマホ入門講座
歴史教室 しめ縄講座 12月
ガリ版で年賀状づくり教室



子ども向け教室

キッズクッキング教室 全6回
夏休みものづくり屋台村 8月



NEW!!

蒲生ケイキフラ教室 ピカケ
(小学生対象教室)



コンサート・鑑賞

音楽の散歩道 全6回 奇数月
あかね人形劇鑑賞会 8月26日(土) 午前中
あかね映画会 7月23日(日)



LINE 公式アカウント



友達募集中 ▶
ID@508qfqt

●申込・問い合わせ先 蒲生コミュニティセンター
(受付時間 9:00~17:00) ☎0748-55-0207

「わくわくこらぼ村」に参加

3月4日(土)にショッピングプラザアピアで、「わくわくこらぼ村」がありました。蒲生地区まちづくり協議会も展示で参加し、隣のブースでは、がもう夢工房がガリ版体験を行いました。今回は、「いろんな“ええやん”をみつけよう」をテーマにして、東近江市で活動する様々な団体が展示や体験、販売を行っていました。家族での参加が多く、ガリ版体験はとても人気で、子どもたちが楽しそうにオリジナル作品を制作していました。

また、まちづくり協議会の展示では、エジソンの手紙の紹介も行い、蒲生地区の魅力を発信できた1日になったのではないかと思います。蒲生地区まちづくり協議会(広報企画委員会)



蒲生子育て支援センター 子育て情報



《おはなし広場開催のご案内》

図書館司書さんによる絵本の読み語りや、わらべ歌遊びなどがあります。ゆったりと心地良い時間を親子で過ごしませんか・・・ぜひおこしください。お待ちしております。

日時：3月23日(木)・4月27日(木)
午前11時~

場所：蒲生支所3階(つどいの広場)

お問合せは…蒲生子育て支援センター
Tel.0748-55-4889 IP050-5802-9361

わいが屋@せせらぎで楽しいひと時を♪

4月の開催案内

4/20 13:30~15:00
(木)

どなたでも参加
できます!

『みんなで朗読 声を出して脳を活性化!』

東近江市社会福祉協議会 蒲生事務所せせらぎ

場所 東近江市市子川原町 676-1

問合せ TEL 0748-55-4895 IP 050-5802-2528

【第2層協議体わいがや支え合い蒲生】

蒲生まち協会員は、蒲生地区に住んでいる一人ひとりが会員です。



がまチョコに皆様のご意見・ご感想をお寄せ下さい。

Email: gamomachikyo@e-omi.ne.jp TEL/FAX: 0748-55-3030

HPのQRコード

←がまチョコのバックナンバーも見られます。

蒲生地区まちづくり協議会(広報企画委員会)

■蒲生地区の人口

(令和5年3月1日現在)
人口: 14,294人(+2)
男性: 7,125人(+13)
女性: 7,169人(-11)
世帯数: 5,519 (+18)
※()内は前月比